

令和3年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 82

千葉県立八街高等学校 全日制の課程 総合学科

1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が確立しており、まじめで規律正しく、自主性を持った人物であることに加えて、次のア、イ又はウのいずれかの要件を具備する者

ア 学習への取り組みが良好で、入学後も資格取得等への意欲があること。

イ 文化活動、生徒会活動、継続的なボランティア活動などで活躍した実績があり、入学後も積極的に活動する意欲があること。

ウ 中学校生活3年間で、部活動に一生懸命取り組み、入学後も継続して活動する意志・意欲があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者5～6名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ20分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 未評価または3年次に評定1がある場合は審議の対象とする。
イ 出欠の記録	中学校3か年で30日以上欠席がある場合、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○の数が1個以下の場合、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動、各種検定・資格取得で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限50点）する。
オ 総合所見	記載内容が特に優れていると認められる場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接）〔75点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（やや問題がある）・d（問題がある）の4段階で評価する。3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a a～d d d）で得点化する。cが2つ以上またはdが1つ以上含まれる評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 目的意識 意欲 内容	高校生活への目的意識がしっかりしている。 学習意欲及び部活動他、学校生活全般における意欲が感じられる。 質問に対して、適切な内容で答えられている。
イ 態度	基本的な礼儀作法・受け答え・姿勢等がきちんと身につけている。
ウ 服装・頭髪等	頭髪・服装等について、きちんと整えられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の成績	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	50点	75点	760点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。